

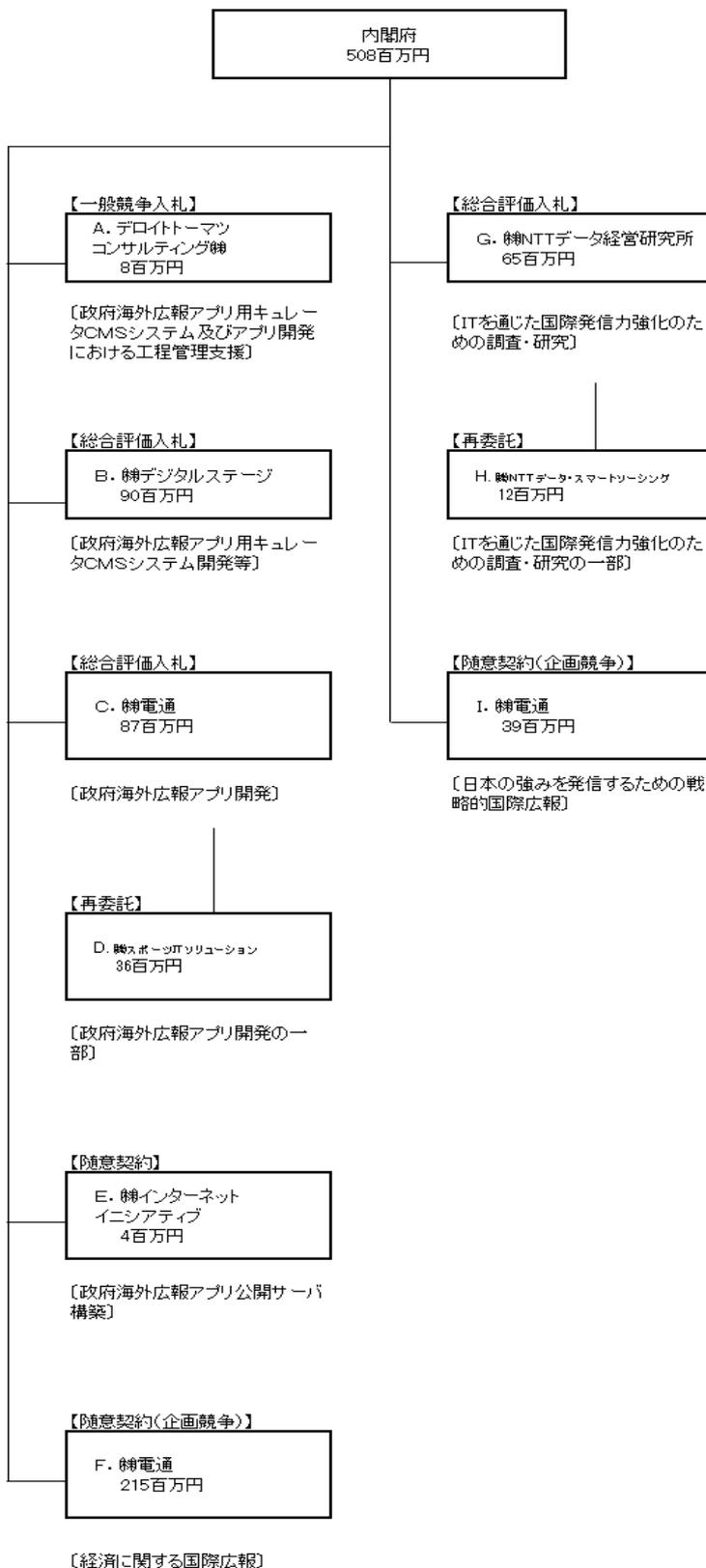
平成27年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	戦略的広報経費（国際）			担当部局庁	大臣官房		作成責任者	
事業開始年度	平成25年度	事業終了 (予定)年度	平成27年度	担当課室	政府広報室		官房参事官 金子 正志	
会計区分	一般会計			政策・施策名	3 国際広報の強化（政策2－施策②）			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内閣府設置法第4条第3項第38号			関係する計画、 通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	我が国の成長の源泉となる、日本各地域の多様な資源を活用した経済活動等の積極的な発信を通じて、国際社会での我が国への理解促進や成長力への信頼確保等を図るため、戦略的国際広報を行う。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	重要広報機会を捉えて、以下のような地域の特性を生かした多様で力強い経済活動等の対外発信を強化する。 ①総理外遊時等に合わせた地方発信イベント等の実施 総理外遊時等の国際広報機会に、地方創生等の発信を行う。 ②海外テレビCM、SNS等による拡散等の実施 日本各地域の多様な資源を活用した経済活動等の取組を発信するCMの制作・放映、SNS広告等を使った拡散を行う。							
実施方法	委託・請負							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		当初予算	-	-	-	-		
		補正予算	-	814	601	-		
		前年度から繰越し	-	-	532	561		
		翌年度へ繰越し	-	▲532	▲561	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	0	282	572	561	0		
	執行額		264	508				
執行率(%)	-	94%	89%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	平成27年度において、海外 TVCMを765回実施する	海外TVCM 実施回数	成果実績	回	-	184	408	
			目標値	回	-	150	184	765
			達成度	%	-	122%	221%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック								
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	海外TVCM等	活動実績	百万円	-	86	128		
		当初見込み	百万円	-	272	186	240	
単位当たり コスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	海外TVCM 金額/放映回数	単位当たり コスト	万円	-	47	31	31	
		計算式	/	-	86百万円/184回	128百万円/408回	240百万円/765回	
平成27・28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	-	-	-					
	計	0	0					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	政府広報は、政府の重要施策について、広くその内容、背景、必要性等を周知し、それらの施策に対する理解と協力を得ることを目的としている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	日本の魅力や日本の重要政策に関する広報のため、日本政府が行うことが妥当である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	対外発信力の強化は喫緊の課題であり、特に効果が高いと思われる事業を実施している。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	事業者の選定に当たっては、創意工夫のできる企画競争を活用しながら調達しており、競争性を確保しつつ、経費の効率化に努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	「競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か」の説明と同様。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	「競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か」の説明と同様。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	海外TVCM放映回数や時間帯の決定にあたって、より少ないコストで、より多くの視聴者にリーチすることができるよう、シミュレーション等を行っている。	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	一般競争や創意工夫のできる企画競争を活用し、効果測定も行いながら、官邸からの指示等を踏まえ、効果的な政府広報の実施に努めている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	同上	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	同上	
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	海外TVCM等は放映後、映像等を官邸の持つYoutubeアカウントで公開する等、継続的に活用されている。	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	広報実施に当たっては、各府省とも調整の上、各府省が行う広報と役割を分担して実施している。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	・上記評価を踏まえ、一般競争入札を原則として経費の効率化に努めるとともに、媒体横断的に効率的・効果的な広報が実施できるよう、主要な広報テーマについて広報戦略等に係る企画競争を実施し、広報効果の確保を図っている。 ・官邸を司令塔として民間の力(メディア等)も活用し、また、関係省庁とも緊密に連携し、政府一体となって、対象地域や対象層を見定めつつ、あらゆる広報ツールを通じて施策を行っている。			
	改善の方向性	・常に変化する国際情勢や、メディア環境に迅速かつ柔軟に対応した、一層効果的な国際広報の実施。 ・政府広報予算の執行にあたるPDCAのための効果検証の更なる強化。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	TVCMの予算については、平成26当初予算にても要求しているが、平成26年度補正予算においては、特に地域の多様で力強い経済活動等の国際広報の実施のため、追加的に予算を要求した。今後ともその時々的重要広報課題に応じてタイミングよく効果的に国際広報を行っていくこととする。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	0010		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



(注)四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

A.デトロイトトーマツコンサルティング(株)

E.(株)インターネットイニシアティブ

費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	工程管理支援	8	構築費	構築経費	4
計		8	計		4
B.(株)デジタルステージ			F.(株)電通		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
開発費	システム開発等	86	制作費	テレビスポット広告の放送等	148
保守・運用費	保守・運用等	4	電波料	新聞原稿制作費等	47
			調査費	調査・効果測定	3
			イベント費	イベント開催等	9
			旅費	有識者米国派遣	4
			印刷費	広報誌等の印刷	3
			人件費	PRコンサルティング費用	1
計		90	計		215
C.(株)電通			G.(株)NTTデータ経営研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
開発費	アプリ開発業務	46	人件費	調査費	15
外部委託	アプリ開発業務	36	事業費	リスティング等広告費用	36
保守・運用費	保守・運用等	3	外部委託	ITを通じた国際発信力強化のための調査・研究の一部	12
改修費	アプリ改修	3	一般管理費	一般管理費	2
計		88	計		65
D.(株)スポーツITソリューション			H.(株)NTTデータ・スマートソーシング		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
開発費	アプリ開発業務	36	人件費	情報収集、効果測定、結果分析	12
計		36	計		12
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input checked="" type="checkbox"/> チェック

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	デロイト・トーマツコンサルティング㈱	政府海外広報アプリ用キュレータCMSシステム及びアプリ開発における工程管理支援	8	2	70.3%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱デジタルステージ	政府海外広報アプリ用キュレータCMSシステム開発等	90	1	100%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱電通	政府海外広報アプリ開発	87	1	94.8%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱スポーツITソリューション	政府海外広報アプリ開発の一部	36	再委託	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱インターネットイニシアティブ	政府海外広報アプリ公開サーバ構築 (平成25年度国庫債務負担行為)	4	随意契約	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱電通	経済に関する国際広報(平成25年度翌債)	215	企画競争3	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱NTTデータ経営研究所	ITを通じた国際発信力強化のための調査・研究	65	2	71.4%

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱NTTデータ・スマートソーシング	ITを通じた国際発信力強化のための調査・研究の一部	12	再委託	-
支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載			<input checked="" type="checkbox"/> チェック		

I.株電通			M.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
制作費	テレビ番組の制作等	27			
出稿費	テレビCM出稿	12			
計		39	計		0
J.			N.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
K.			O.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
L.			P.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

Z.			d.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

a.			e.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

b.			f.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

g.			k.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)

別紙3

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株電通	日本の強みを発信するための戦略的国際広報	39	企画競争3	-